



「県政ながの」諏訪支部長
金子ゆかり
長野県議会議員

ごあいさつ
いつの間にか晩秋を迎え、落ち葉と霜が気になる頃になり、東日本大震災という歴史的大災害に見舞われた本年もあと二ヶ月を残すのみとなりました。災害のせいか、政治の空転のせいか、あるいは世界的経済の不振のせいか、月日の過ぎ方がとりわけ速く感じます。長野県は去る九月で新しい知事を迎えて一年となりました。議会も改選され半年。外的要因による円高、TPPなど関税をめぐる世界の潮流の中にあつて、大震災と原子力発電所の事故によるエネルギー政策の課題、これによって大きく影響を受ける産業の将来、少子高齢社会を迎える医療・介護の設計、どれをとっても大事な国の課題であり、それは私たち長野県の課題そのものです。地方の声をしっかり届けたと思います。

さて、この九月定例会（議会）の報告と、被災地の視察、委員会や会派の活動などをご報告いたします。ご一覧頂き、ご意見、ご教示など頂ければ幸いです。日頃のご支援に感謝申し上げますとともに、日に日に寒くなる季節柄くれぐれもご自愛の程お祈り申し上げます。

長野県議会 9 月定例会 議会報告

<http://www.pref.nagano.jp/gikai/tyousa/>
<http://www.pref.nagano.jp/gikai/tyousa/movie/library2309.htm>

■震災と急激な円高などによる県内経済への深刻な影響を踏まえ、県単独の緊急経済対策 41 億円を大規模に計上したとする補正予算総額は 84 億 7733 万 2 千円。■放射能の監視、検査体制の強化とともに、長野県産品の安全性 PR、外国人旅行者の誘客促進、製造業の海外流出の防止、雇用機会の確保、防災・減災対策の充実、自然エネルギー普及モデルの構築など現下の課題への対応に多くの議員から発言がありました。■リニア新幹線のルート決定に伴い、長野県内の高速交通網の将来ビジョンと課題をまとめた新たな総合交通ビジョンの策定費、成長著しい東南アジア地域への企業や農産物の販路拡大や観光誘客の拠点として新たにシンガポール事務所の設置と駐在員派遣費、自然エネルギー地産地消のモデル構築への取り組みなど、将来の経済成長への布石に関する予算も計上されています。■世界に誇れる製品、産品を送り出し続けられるよう、これらの施策の効果に注目したいと思います。■また人事委員会、土地利用審査委員会、公安委員会、教育委員会の委員の選任について同意しました。各委員会に女性の選任がありました。



■平成二十四年度から諏訪湖流域下水道で試行的に開始する、終末処理場を県直営化する行政改革について、知事、公社の理事長である副知事、環境部長などに質問しました。

阿部知事



意見書を国へ提出しました

- ・円高、デフレを克服する経済対策を求める意見書
- ・合併特例債の発行可能期間の延長を求める意見書
- ・子ども・子育て新システムに対する慎重な対応を求める意見書
- ・国産牛肉の安全・安心確保と風評被害への対応を求める意見書
- ・地方における公共事業の着実な推進を求める意見書
- ・自治体クラウドの推進を求める意見書
- ・福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染への対策を求める意見書
- ・森林整備加速化・林業再生事業の拡充・延長を求める意見書
- ・受診時定額負担の導入に反対する意見書

選挙区・定数研究会

昨年実施された国勢調査の結果、議員一人当たりの選挙人数は最小選挙区の東筑摩郡の 1.0 に対し最高は諏訪市の 2.2 倍です。8 月に公職選挙法改正が施行になり、今後は議会定数の上限を各自治体が独自に決められます。全国議長会を通じて要望している選挙区の範囲の変更（郡市から市町村に）など法的環境を注視しつつ、二年後を目処に結論を出せるよう議論を開始しました。

議員連盟活動

新しい議員連盟が発足し、参加しました。

- 男女共同参画社会づくり推進議員連盟（幹事長に就任）
- こども環境整備議員連盟（事務局長に就任）
- 私学振興議員連盟
- 入札制度研究会

議会改革調査会



時代に合わせて議会改革は必要です。まず、通年議会など会期について先進事例の調査を開始しました。

県政ながの諏訪支部
金子ゆかり事務所

〒392-0022 長野県諏訪市高島4-2702-5
<http://www.kanekoyukari.com>

◆電話 0266-57-6161
◆FAX 0266-57-6262

発行者 金子ゆかり

危機管理建設委員会



- 浅川ダム視察
- 北海道視察 (10/19-21)



道央圏連絡道路での最新式マシンガイダ
ンスの重機による無人施工の現場を視察



札幌郊外のモエレ沼公園、後の山は
昭和 54 年から 12 年間の 270 万トンの
ゴミが埋め立てられたものです。

委員会での発言



「釜口水門から三峰川上天竜川上流に県管理区
間があるが、国直轄にならないか？」
「長野県住生活基本計画の改訂（案）が示され
たが、コンパクトシティの考え方、景観育成、
木造建築技術の継承についての所見は？」



▼北海道庁にて建設部と入札制度の
適正化の取り組みにつき調査と懇談



▲樽前山の火山対策
砂防について視察。
地図を前に苦小牧河
川事務所の担当と。

県政ながの会派活動

8 月 静岡県中部電力浜松原子力発電所と FDA（フジドリームエアラインズ）本社を訪問。どちらも渦中の課題の中心であり、長野県の産業を支える重要な企業です。

9 月 宮城県、気仙沼市を訪問。映像で全国に知られた津波と火災のその被災現場を視察。現地の皆さんから直接お話を伺い、生き延びた人たちが 3 日目から欲しいのは、水、ガソリン、そして情報。数ヶ月後に欲しいのは仕事。防災について、身近に考え直させられました。



これから行方不明者の搜索を
する場所もまだ残っています。



→例年より二回り
大きい気仙沼の
うみねこです。



地域経済活性化議員連盟



地域経済活性化について、朝食を
とりながらの早朝勉強会をしました。

山岳環境対策議員連盟

御嶽山にて、信大の中村浩志教授
から絶滅危惧種Ⅱ類のライチョウ保
護について、木曾獺友会と有害鳥獣
対策について懇談しました。



FDA にてパイロットの訓練用
シミュレーション操縦室の前で



▲ 8 月には 福島県を訪問し、
浜通り地区、小名浜港などの
被災地も視察しました。

金子ゆかり後援会行事

● 7/24. 当選後初めての県政報告会



国会議員はじめ大勢のご来
賓の皆様、多くの後援会の
皆様に盛り上げて頂き、う
れしい報告会となりました。
心より感謝申し上げます。

● 10/22. 金子ゆかり後援会マレットゴルフ大会



あいにくの雨にも負けず 18 ホールを元気に廻って表彰式。みなさん、お疲れ様でした。

● 10/26. ゆかり後援会女性部バスツアー

白馬ジャンプ台。あの長野
五輪の団体金メダルの感動
が蘇るスロープの上で。

